



消 防 統 計

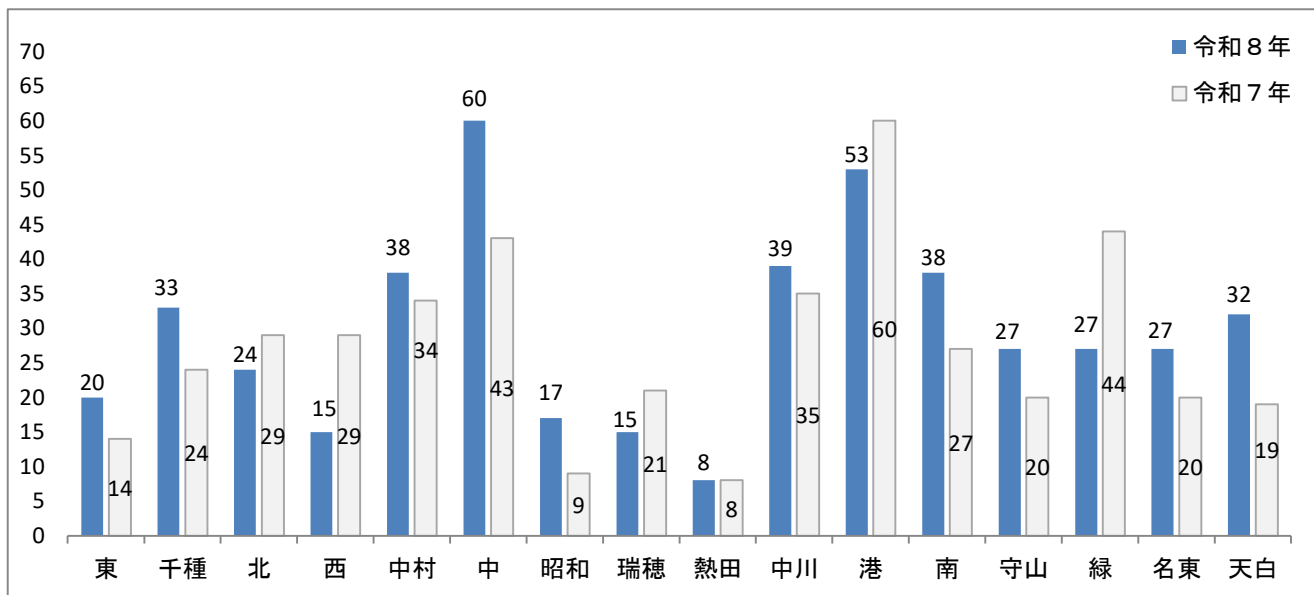
令和 8 年 9 月 3 0 日現在
東 消 防 署

1 火 災 統 計

		9 月中の火災件数 ()内は建物火災	火災件数累計 ()内は建物火災	焼損面積 (㎡)	損害額 (千円)	死 者 (人)	負傷者 (人)
名古屋市	令和 8 年	54 (39)	473 (279)	4,536	487,834	13	79
	令和 7 年	39 (19)	436 (247)	2,300	321,797	10	74
東 区	令和 8 年	1 (1)	20 (14)	76	3,263	2	5
	令和 7 年	1 (1)	14 (11)	7	284	0	3

※昨年の各件数については、本年と同期の件数を表示しています。

(1) 行政区別火災件数



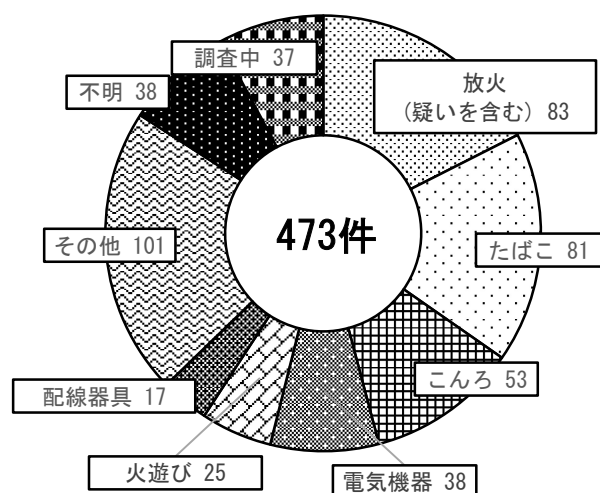
(2) 学区別発生状況

※この消防統計は速報のため、焼損面積、損害額は調査中のものもあります。

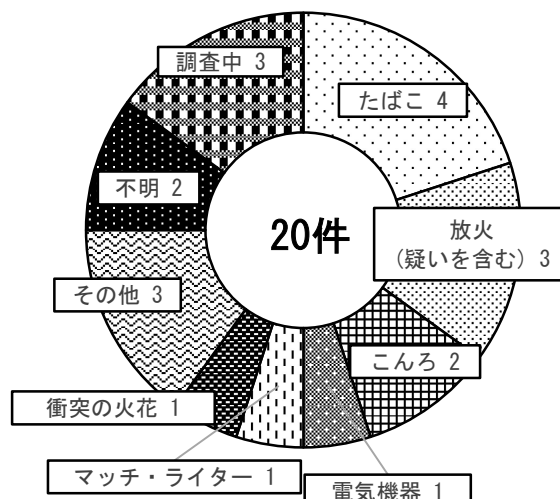
学 区	火災件数 ()内は建物火災		令和 8 年			
	令和 8 年	令和 7 年	焼損面積(㎡)	損害額(千円)	死者(人)	負傷者(人)
東 桜	4 (3)	3 (2)	4	903	0	1
山 吹	4 (3)	0 (0)	50	1,696	0	3
東 白 壁	1 (0)	0 (0)	0	225	0	0
葵	2 (1)	1 (1)	1	68	0	0
筒 井	0 (0)	2 (2)	0	0	0	0
旭 丘	3 (2)	2 (2)	1	2	1	0
明 倫	1 (1)	4 (3)	0	15	0	0
矢 田	4 (3)	2 (1)	19	352	1	0
砂 田 橋	1 (1)	0 (0)	1	2	0	1
合 計	20 (14)	14 (11)	76	3,263	2	5

(3) 火 災 原 因

<名古屋市>



<東区>



(4) 火 災 概 況

指令日時	学区	場所	火災種別	焼損概要
9月2日 5時03分	葵	葵二丁目地内	建物	共同住宅の居室の一部が焼きした。

(5) 消防隊災害出動件数（東区内・9月中）

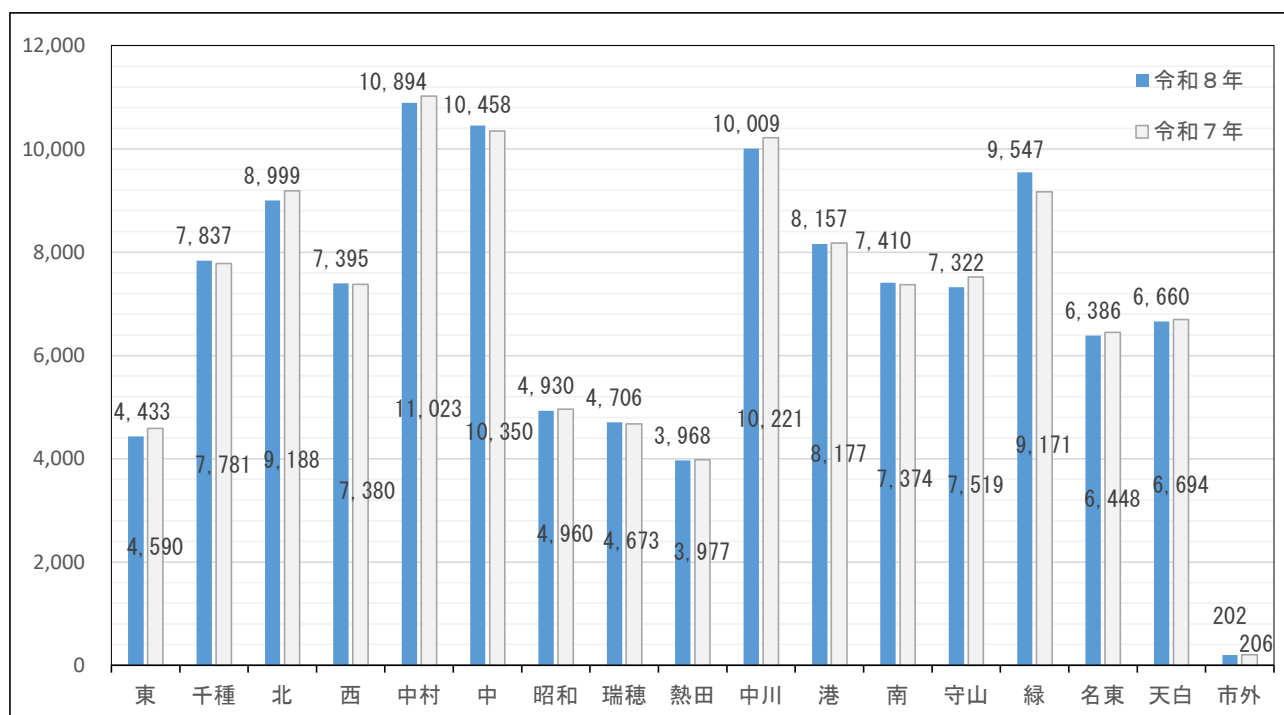
件数	出動の件数
84件	火災等出動（火災らしき煙、異臭、ガス・油漏れ、非常ベルの鳴動等）
	救助出動（交通事故、高所・低所での傷病者の救助、水難事故等）
	救急出動（心肺停止・重傷者への救命処置、救急隊の活動支援等）
（出動事例） - 共同住宅において、電子レンジで焼き芋を温めていたところ白煙が発生したと通報があり出動したもの。焼き芋を加熱しすぎたため煙が発生。 - 一般住宅において、居住者が負傷して体が痛く動けないと通報があり出動したもの。痛みが強く、建物内階段での搬送が困難であったことから、救助隊によりベランダから救出。 - 道路上において、複数台の車両が水没して動けなくなっていると通報があり出動したもの。水没車両を確認したが、運転手は自力で脱出し、近隣住宅に避難済であった。	

2 救 急 統 計

		9 月	出動件数	搬送人員	令和 8 年 事故別出動件数				
		出動件数	累計	累計	急病	一般負傷	転院搬送	交通	その他
名古屋市	令和 8 年	13,928	119,313	106,297	85,106	16,555	7,450	4,896	5,306
	令和 7 年	12,773	119,732	105,911	86,246	15,893	7,509	5,058	5,026
東 区	令和 8 年	517	4,433	3,840	3,060	654	251	184	284
	令和 7 年	493	4,590	3,971	3,271	595	286	207	231

※ 事故種別の「その他」は、加害、自損行為、労働災害などをいう。（以下、同じ）

(1) 行政区別出動件数

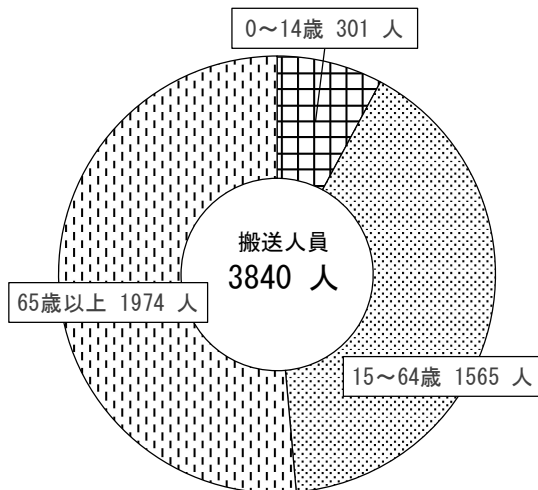


(2) 学区別出動件数

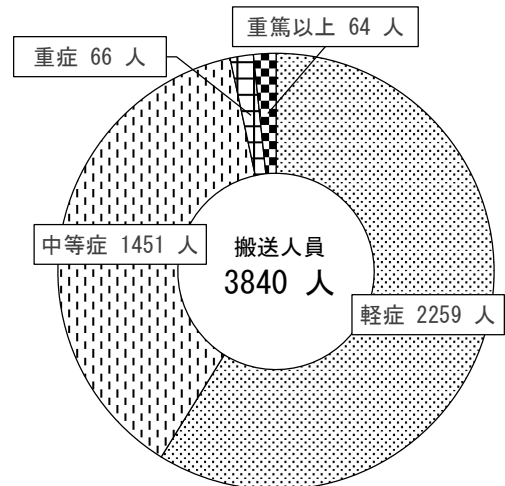
学区	出動件数		令和 8 年 出動種別（内訳）				
	令和 8 年	令和 7 年	急病	一般負傷	転院搬送	交通	その他
東 桜	700	688	479	104	10	35	72
山 吹	432	471	253	53	63	33	30
東 白 壁	303	309	213	50	11	16	13
葵	658	673	451	88	50	19	50
筒 井	364	405	268	48	8	11	29
旭 丘	431	480	305	74	14	19	19
明 倫	307	290	212	47	17	16	15
矢 田	771	821	565	124	18	28	36
砂 田 橋	467	453	314	66	60	7	20
合 計	4,433	4,590	3,060	654	251	184	284

(3) 東区年齢別・傷病程度別搬送人員状況

【年齢別】



【傷病程度別】



軽 症：入院加療を必要としないもの
 中 等 症：軽症又は重症以外のもの
 重 症：3週間以上入院加療を必要とするもの
 重篤以上：生命の危険がひっ迫している又は死亡が確認されたもの

(4) 救急隊災害出動件数等

	9月 出動件数	累計 出動件数
東 救急隊	355件 (3位/51隊)	3,082件 (4位/51隊)
富士塚 救急隊	413件 (1位/51隊)	3,347件 (1位/51隊)

(5) 熱中症搬送人員（令和8年1月～9月末 速報値）

	搬送人員 ()内は65歳以上		発生場所	搬 送 人 員 ()内は65歳以上
	9月 搬送人員	搬送人員累計		
名古屋市	40 人 (19 人)	1698 人 (952 人)	住居・屋内	550 人(408 人)
			上記以外	1148 人(544 人)
東 区	1 人 (0 人)	67 人 (32 人)	住居・屋内	20 人(13 人)
			上記以外	47 人(19 人)



消防時報



地域の自主防災活動に参加しよう！

大規模災害時、消防署は全力で対応に当たりますが、同時多発的な被害の発生によりすべての119番通報に対応することが困難となる可能性があります。このような状況になったときに焦らず対応していただくためには、普段から初期消火や負傷者の搬送、安否確認等の訓練に参加するなど、地域住民の皆さんによる自主的な防災活動が必要です。

町内会・自治会単位で結成されている自主防災組織の活動に参加して、防災に関する知識や技術を高めるように努めていきましょう！

